

活動情報

取組項目 第3回「夏休み学習会・お楽しみ会」の開催

組織名 三区町環境保全隊

那須 管内

那須塩原 市

活動目的：那須野ヶ原開拓の原点であると言われている三区町の歴史と日本三大疏水の一つである那須疏水の開削により、三区町を穀倉地帯へと変身させた農業用水路や田んぼに係る歴史を学び、さらに歴史的施設である「那須開墾社第二農場跡地(歴史公園)」を、地域の憩いの場として将来に亘って保全・継承することを目的として開催した。



那須疏水と農業の係わり等の学習



大型絵本の読み聞かせ



宝探して雑木林を駆け回る子供たち



探してきたカードとプレゼントの交換



昔懐かしい紙芝居



手づくりの遊び具で自由遊び

8月1日(土)、三区町子供会育成会とNPO法人三区町地域資源・環境保全会との連携で、「夏休み学習会・お楽しみ会」を開催しました。

三区町にある「那須開墾社第二農場跡地」は、歴史的人物である印南文作・矢板武翁らが創設した那須野ヶ原最大の農場であり、開拓事業の発展とともに、明治19年に三区町の現在地に「那須開墾社第二農場」として移されました。その後、旧西那須野町によって「歴史公園」として整備され、現在は那須塩原市の文化財にも指定されています。

公園の中は、緑と雑木林に囲まれ、日本三大疏水の一つである「那須疏水」の豊かな水が流れています。

この自然環境が残されている素晴らしい公園を、地域の憩いの場として保全し、次世代に継承することが大事であるとの強い思いから、平成21年度から保全活動を始めました。

現在は、三区町環境保全隊とNPO法人三区町地域資源・環境保全会の連携により、「ホテルと生きもの」の生息できる環境づくりに取り組んでいます。

この自然豊かな歴史ある公園を、多くの皆さんに知ってもらうことを目的として、3年前より「夏休みお楽しみ会」を開催しています。

今年は、「那須疏水と農業の係わり」「ホテルのとび環境づくりと生きもの調査の報告」の学習後、「大型絵本の読み聞かせ」「昔なつかしい紙芝居」「お楽しみ宝探し」「子供遊び具での自由遊び(風船、牛乳の空き箱で作ったプーメラン、割りばしで作った飛行機等)」「かき氷」等、盛り沢山のお楽しみ会となりました。

子供たちにとっては、夏休みの楽しい思い出となってくれたことと思います。